

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日

特定非営利活動法人こまつNPOセンター

1. 事業の成果

令和3年度も新型コロナウイルスによる影響を受けながらの事業運営となった。事業実施面では予定事業全体の3割が中止となったが、コロナ過でイベント開催の形も変化に対応して新しいイベントの形ができつつあり、市民活動相談・スマイル事業などの活動も期末に向け、回復傾向がみられており今後期待しつつ状況の把握の必要性が感じられた。

収益面では、デジタル事業の獲得で本年度予算と比べると増加で終わることが出来たものの、うるるん倶楽部事業は予算比20%減など、コロナ過の影響が引き続き残る結果となった。令和4年度も、引き続きコロナ禍の中での運営を余儀なくされることが予測されるが、事業運営においては、従来の事業の継続はもとより、デジタル、SAVEJAPAN事業の継続的な受託を目指す。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
市民活動支援事業	ボランティア・市民活動相談 情報発信業務(財団委託事業)	R3.4月 ~R4.3月	交流センター	3人	市民一般 延5000人	2,193
	スマイル事業(市・委託事業) 市民活動・地域活動などの動画 配信PRを通じて活動支援	R3.4月 ~R4.3月	小松市内各所	1人	市民一般 延1000人	322
	SAVEJAPANプロジェクト 環境保全活動を通じて、環境市民 団体を支援(補助金)	R3.4月 ~R4.3月	金沢市 新保町	2人	市民一般 延100人	0
	その他市民活動支援事業 (セミナー開催・動画作成)	R3.4月 ~R4.3月	交流センター	1人	市民一般 延50人	111
その他目的達成に必要な事業	うるるん倶楽部事業(婚活事業) 少子化対策として、パーティーや 啓発セミナー実施	R3.4月 ~R4.3月	小松市内各所	7人	市民一般 延200人	862
	デジタル支援事業(補助金) 特にシニア世代向けのスマート フォンの講習会	R3.4月 ~R4.3月	小松市内各所	4人	市民一般 延170人	1,118
	その他事業 防災図作成 里山応援ボランティア等	R3.4月 ~R4.3月	小松市内各所	2人	市民一般 延300人	7